



笑顔がひろがる街づくり！

森岡ひろゆき 通信 第11号

発行者

奈良市神殿町 401-17

奈良市議会議員 森岡弘之

連絡先 0742 (62) 8451

地方創生の真の目的は、単なる経済活性化や人口維持ではなく、そこに生活する多くの方が生きがいを持って暮らせる「ヒューマンエリア」創りであります。 6年間の議員活動で得た経験と市民の皆様から頂いた貴重なご意見を原動力とし、奈良市創生に全力で取り組みます。

本年9月定例会にて公明党市議団を代表し、市長へ質問&要望を行いました！



●オリンピック・パラリンピック東京大会開催を本市の活性化へつなげる施策について

(質問) 本市において事業(※ホストシティ・タウン構想)を展開する効果についての認識は？

(答弁) 構想の展開において活用できるものは積極的に検討し進めたい

(主張) 今後、国や県からの情報を前のめりに入手し、構想への参画を前向きに検討すべきである。

※ 全国の自治体と参加国・地域との相互交流で地域の活性化、観光振興等を推進する構想。

●奈良市プレミアム商品券事業について

(質問) 事業が本市に与える影響について、市長の見解は？

(答弁) 「子育て世帯応援プレミアム商品券」「ポイント付プレミアム商品券」の販売予定冊数が約7万冊で、直接消費喚起額としては16億3千万円となった。参加店舗数は、約1,000店舗の申し込みがあり、この事業による新たな消費喚起や経済活動の活性化を期待している。

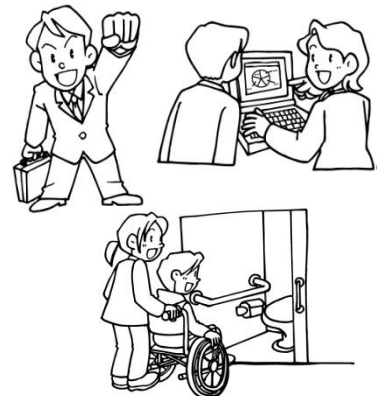
(主張) 消費喚起の純増分を数値として把握できるよう努めていただきたい。また、本市独自の経済活性化の施策に継続性を持って連動させていくべきである。

●若者を応援する施策について

(質問) 就労、就学の場に就けていない若者への本市の対策は？

(答弁) 若者サポートステーションとの連携。 ならジョブカフェ等の関係機関が実施するセミナー等の広報。 若者就労マッチング事業「福祉職魅力発見バスツアー」の継続実施。 障がい者雇用の増加に向け授産所施設と繋げていく新たな施策の検討。

(主張) 奈良市の若者の現状把握に、より精力的に努めていただき、問題点を正確に捉えるべき。

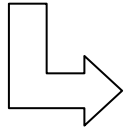


その他、「奈良市の保険財政の健全化」「効率的な行財政運営」「整備計画中的新斎苑建設による市民サービスの向上と市民へのアピール」「上水道事業における老朽化施設の更新の必要性」について質問・要望をしました。

地域の安全対策が進みました！



出屋敷町内において、道路からの転落防止柵の設置。



地域からのご要望を受け、地元の自治会長さんと連携を図り実現できた事例です。地域でお気づきの箇所がございましたらご連絡ください。安全・安心のまちづくりを推進いたします！



南京終町1丁目内の街路灯の新設

その他、現在取り組み中の案件の一部です。

- 北之庄町内での交差点事故防止対策
- 永井町内での交差点事故防止対策
- 南京終町4丁目内での水路への転落防止対策
- 三条添川町内での道路上の水たまり解消対策
- 神殿町内での歩道通行の安全対策

現在、奈良市では、「奈良市第4次総合計画後期基本計画」を策定中です。同計画は、平成23年～32年までの10年間の奈良市のすべての事業の基本となる最上位計画です。今回は、同計画の後期部分（平成28年～32年）の基本計画策定を目指し、奈良市議会では特別委員会を立ち上げました。私も委員会のメンバーとして参加しております。奈良市の様々な事業を市民目線でしっかり取り上げ、主張・要望してまいります。

